ＫＴＮ杯第２７回長崎県秋季選抜学童軟式野球大会実施要領

１ 主　　催　　長崎県軟式野球連盟　(公財)ＫＴＮスポーツ･文化振興財団

２ 主　　管　　長崎県軟式野球連盟大村支部（大村市野球協会）

３ 協　　賛　　ナガセケンコー株式会社

４ 会　　期　　令和８年１１月７日(土)、８日(日)

５ 会　　場　　大村市野球場、補助グラウンド、大村市総合運動公園、鈴田運動広場

６ 参加資格

① 長崎県軟式野球連盟学童の部に所属し、現に連盟の下で活動しているチーム

② 所属支部の予選において出場権を獲得し、且つ所属支部長の推薦を受けたチーム

７ 参加チーム数

前年度優勝(戸尾ファイターズ（佐世保））　長崎４・諫早・大村　各２

佐世保・ 島原・平戸・松浦・東彼杵・県北・壱岐　　各１　計16チーム

８ 参加費　　１チーム　１５，０００円（11/7 受付時にお願いします。）

９ 適用規則　　２０２６年度公認野球規則及び大会特別規則を適用する。

10 開会式　　**8:00～ 一般社団法人日本プロ野球選手会主催のキャッチボールクラシック 2026 長崎県大会(別紙参照)終了後、9:30～　開会式（大村市野球場）を行う。**

11 表　　彰　優勝チームにはＫＴＮ杯(持ち回り)及び賞状を準優勝チームには賞状を授与する。

10 試合方法

① 試合はすべて６回戦とし、１時間３０分を超えて新しいイニングに入らない。(たとえ５回を終了していなくとも制限時間を優先適用する。)

② 最終回又は制限時間を終了して同点の場合は、１、２回戦は直ちに１回を限度にタイブレーク方式（無死1､2塁、継続打順）を行い、それでも勝敗が決しない場合は抽選を行う。準決勝戦は直ちに２回を限度にタイブレーク方式（無死1､2塁、継続打順）を行い、それでも勝敗が決しない場合は抽選を行う。

決勝戦は投手の投球制限を遵守の上、勝敗が決するまでタイブレーク方式を続行する。

③ 全試合４回以降の得点差が７点以上の場合は、コールドゲームとする。

④ ５回完了時又は制限時間を超えた時点で降雨等により試合が出来ない場合は、コールドゲームとする。

⑤ ⑤以外の場合は、特別継続試合とする。

11 競技運営上の注意

① 組み合わせ番号の若番を１塁側ベンチとする。(但し、連続して試合を行うチームのベンチ移動は行わなくてよい。)

② シートノックは行わない。

③ 打順表の提出は、第１試合は試合開始３０分前、第２試合以降は、前試合の３回終了時とする。(前試合の試合状況によっては、大会本部の指示に従うこと。)

④ 試合開始時間はあくまでも目安であり、第２試合以降は、前試合の終了後グラウンド

整備が終わり次第直ちに試合を開始する。

⑤ ベンチには登録された選手、監督、コーチ、マネージャー、スコアラー以外は入ることはできない。

⑥ 登録名簿に記載された者であっても、打順表に記載されていない者は、試合に出場できない。

⑦ 大会参加申込書の提出後は、選手並びに背番号の変更は認めない。

⑧ 投手は１日に７０球の投球制限とする。(学童の投球制限に関する事項を参照)

⑨ 打者、次打者、及びベースコーチは、連盟公認の両耳付のヘルメットを着用すること。

⑩ 捕手は連盟公認のプロテクター、レガーズ、マスク、ヘルメットを装着すること。また、控え捕手を含めファールカップを着用すること。控え捕手等が投球練習を受ける場合は、必ずマスクを着用すること。

⑪ 出場選手以外はグラウンドにみだりに出ないこと。また、スタンドや応援席と接触しないこと。

⑫ 試合終了後は、両チームでグラウンド整備に協力すること。

⑬ 試合前に各グラウンドの大会特別規則を確認すること。

⑭ その他、必要に応じて公認野球規則、全日本軟式野球連盟及び、長崎県軟式野球連盟の競技規則によって適宜処理する。

⑮ ３塁側ベンチのチームはボールパーソン（保護者可）の協力をお願いします。

14 使用球　　公益財団法人　全日本軟式野球連盟公認Ｊ号球（ケンコーボール）

15 問い合わせ先

長崎県軟式野球連盟 大村支部

大村市野球協会　事務局長　鴫濱　剛

携帯　０９０－２５０２－１１０１